

2025 年 10 月 20 日

各 位

Metabit SDN.BHD. と Seacastle Singapore Pte.Ltd の業務提携締結のお知らせ

～上場企業への資本戦略におけるブロックチェーン技術活用の推進、投資の強化！～

マレーシアジョホール州にてブロックチェーン及びメタバースエコシステムの開発に特化したソリューションを提供している Metabit SDN.BHD. (以下、「Metabit 社」といいます。)と当社株主である Seacastle Singapore Pte.Ltd (以下、「Seacastle 社」といいます。)が、上場企業への資本戦略における事業推進を両社で協力していくことを目的に、業務提携契約を 2025 年 10 月 20 日付で締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。



1. 業務提携契約締結の背景

当社は、ブロックチェーン技術と Web3.0 を活用した新しい価値交換システムの構築を推進しており、その一環として、2025 年 10 月 3 日付「[Metabit 株式会社の株式取得及び株式交付（簡易株式交付）による子会社化に関するお知らせ](#)」の開示のとおり、Metabit 社の子会社化を 2025 年 10 月 30 日付で予定しております。

Metabit 社は、マレーシアを拠点にブロックチェーン開発及びメタバースエコシステムの構築において高度な技術力と豊富な実績を有する企業として、今後の当社グループでブロックチェーン開発事業のインハウス化、自己完結の Web3.0 ソリューション提供の実現を目指しています。

一方、当社株主（持株比率：9.02%）である Seacastle 社は、金融ファインンス及び資本戦略分野において専門的知見を持ち、特に日本の上場企業に対するコンサルティング業務や資本戦略支援において投資実績を重ねており、上場企業への投資案件など当社とも協業しています。

そのなかで、今回、両社の専門性と強みを相互に活かし、上場企業等への資本戦略に関するコンサルティング業務を行い、上場企業への資本参加による投資強化、ブロックチェーン技術を活用した BaaS(Blockchain as a Service)戦略の推進において協力体制を構築することを目的に、業務提携契約の締結に至っております。

2. 業務提携契約の内容

本業務提携により、両社は以下の分野において協力してまいります。

①上場企業への資本戦略コンサルティング

両社が協力し、上場企業等への資本戦略に関する金融、ブロックチェーン開発事業等のコンサルティング業務における情報提供、共同でのソリューション提案を行います。

②資本参加企業へのブロックチェーン技術支援

両社が協力し、上場企業等への資本参加を積極的に促進していきます。資本参加企業に対して、Metabit 社のブロックチェーン開発技術及び Web3.0 に基づく BaaS(Blockchain as a Service)戦略を実行するにあたり必要な技術的・運用的支援を適切に提供します。

③金融とブロックチェーンの融合による新規事業開発

両社の有する金融、ブロックチェーン開発事業等のノウハウ及びコミュニティを相互に共有し、新たな事業機会の創出を目指します。

3. 今後の展開と期待される効果

(1) 上場企業への総合的な支援体制の構築

本提携により、金融面での専門知見とブロックチェーン技術の両面から、上場企業に対する総合的な資本戦略支援が可能となります。

特に、デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する企業に対して、実効性の高いソリューションを提供できる体制が整います。

(2) BaaS プラットフォームの展開加速

Metabit 社が有する BaaS 技術と、Seacastle 社の金融ネットワークを組み合わせること、企業のブロックチェーン導入を促進し、新たな価値創造を支援してまいります。

(3) グローバル展開の基盤強化

シンガポールとマレーシアを拠点とする両社の連携により、東南アジア地域を中心としたグローバルな事業展開の基盤が強化されます。

当社は、本提携を通じて子会社化を予定している Metabit 社の事業基盤をさらに強化し、「多様性を通貨にする」というビジョンのもと、Web3.0 技術を核とした新しい価値交換システムの構築を加速してまいります。

4. 今後について

当社は、「Tokenizing by abc」をグループブランドとして、ブロックチェーン技術を活用した多様な事業を展開しております。

今回の業務提携は、当社グループの事業戦略における重要な一歩であり、Metabit 社と Seacastle 社の協力体制により、上場企業へのソリューション提供力を強化し、新たな事業機会の創出を目指してまいります。

今後も、グループ全体として統一的なブランドマネジメントを通じて、「善いことをした人が得をする世界」の実現に向け、取り組みを推進してまいります。

なお、本件が当社の連結業績等に与える影響は軽微です。

■Seacastle Singapore Pte.Ltd について

所在地：60 Paya Lebar Road, #08-06 Paya Lebar Square, Singapore 409051

代表者：Director Tang Koon Heng

事業内容：海運管理業務及びファイナンス

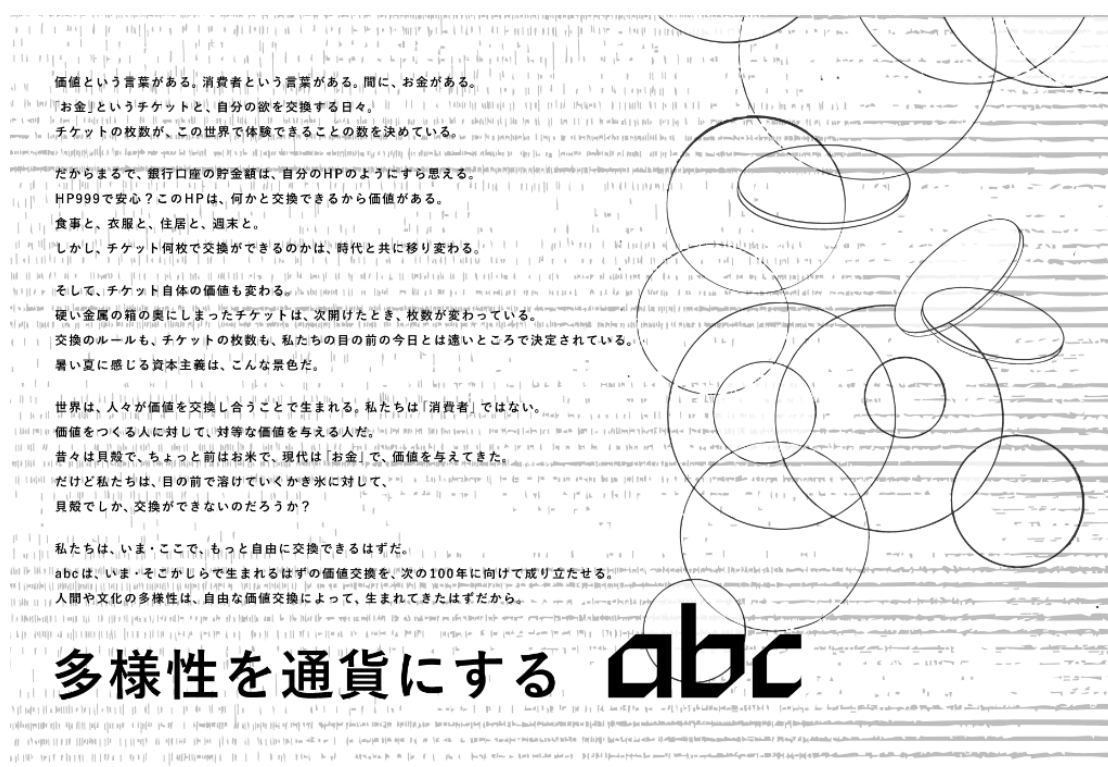
■Metabit SDN. BHD. について

所在地：No. 78A & 78B, Jalan Eko Botani 3/2, 79100, Iskandar

Puteri, Johor, Malaysia

代表者：CEO GEN MATSUDA

事業内容：コンピュータコンサルティング、コンピュータプログラミング業務、その他の情報技術サービス業務



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。
「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。
チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。
だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのように思える。
HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。
食事と、衣服と、住居と、週末と。
しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。
そして、チケット自体の価値も変わる。
硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。
交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の目の今日とは違うところで決定されている。
暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。
世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。
価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。
昔々は見銭で、らくと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。
だと私たちは、目の前で落ちていくかき米に対して、
見銭でしか、交換ができないのだろうか？
私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。
abcは、いま、そこがらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。
人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上